

平成 28 年 3 月定例会 質疑
(2016 年 3 月 4 日)
真木 大輔

◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款3民生費、項2児童福祉費、目2児童福祉運営費、事業 11 地域
子ども・子育て支援事業
(1) 来年度の子育て支援員養成講座の内容と今後の支援員の活
用について。

議案説明

11 の地域子ども・子育て支援事業は、子ども・子育て支援新制度において、子育て支援員を養成するための経費を計上するほか、地域の子育て支援事業実施に係る経費でございます。

真木大輔

それでは、款 3、項 2、目 2、事業 11 の中の委託料、子育て・家族支援者養成講座について質疑をいたします。

本年度から著名な N P O への委託のもと実施しているこの支援者養成講座ですが、来年度の内容と、あとはその講座を修了された方の、支援員の今後の活用についてお伺いいたします。

三木由美子 こども青少年部長

目 2 の事業 11 地域子ども・子育て支援事業、来年度の子育て支援員養成講座の内容と、今後の支援員の活用についてお答えします。子育て支援員は、平成 27 年 4 月施行の子ども・子育て支援新制度に伴い、多様な保育や子育て支援分野の各事業の担い手となる人材の確保を目的に、国で創設されたものです。これまでも市では、地域子育て支援者養成講座として、地域の子育て支援で活躍する人材の養成を行ってまいりましたが、新制度における各事業に従事する質の高い人材の確保を図るため、今年度より、国の子育て支援員のモデルとなった人材養成を先駆的に実施し、そのノウハウと実績がある N P O 法人あい・ぽーとステーションに委託をし、戸田市子育て・家族支援者養成講座を開催しました。講座は、国で定められたカリキュラムに加え、各分野の第一線で活躍されている講師のもと、重要な科目については時間数を拡大しての実施、また、戸田市の地域の特性などの講義や市内施設での実習など、市独自の項目を盛り込んだ充実した内容となっております。

今年度は、一時預かりや地域子育て支援拠点コースを実施し、来年度以降、小規模保育を含む保育事業、利用者支援事業コースなど、段階的に人材養成を行い、今後は市内の保育園、各種子育て支援事業、学童保育室などに定着して従事していただくよう活用してまいりたいと考えております。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

**◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款3民生費、項2児童福祉費、目3ひとり親福祉費、事業5ひとり親
家庭支援事業
(1)「子どもの学習支援事業」に携わる学生ボランティアの募集と活
動内容について。**

議案説明

目3ひとり親福祉費、5のひとり親家庭支援事業は、ひとり親家庭の生活支援、自立支援に係る経費のほか、子供の学習支援事業に係る経費を計上しております。

真木大輔

項2、目3、事業5の中の委託料、子どもの学習支援事業につきまして、そこに携わる学生ボランティアをどのように募集するかということと、その学習ボランティアの活動内容についてお伺いいたします。

三木由美子 こども青少年部長

目3の事業5ひとり親家庭支援事業、子どもの学習支援事業に携わる学生ボランティアの募集と活動内容についてお答えします。本事業については、国のひとり親家庭支援及び子供の貧困対策としての、学習支援ボランティア事業に基づき実施するもので、ひとり親家庭の小学生・中学生を対象に、ボランティアによる学習支援を行うものです。また、生活困窮者世帯の学習支援と共同での実施となります。本事業は委託とすることから、学生ボランティアの募集については事業者が行うこととなりますが、ボランティア活用の実績及びノウハウを有した事業者とし、学生だけではなく、広くボランティアの募集をしていきます。また、活動内容については、事業の責任者のもと、各ボランティアが児童の個々のニーズ・状況に応じて、原則1対1での学習の支援を行います。授業でわからないことなど学校の勉強はもちろん、まずは学習習慣を身につけることや学習意欲を高めることが必要な児童、時にはまたいろいろな相談をされることも考えられます。このように支援内容もさまざまであることから、勉強を教えることができ、かつ年齢の近い身近な相談相手としての活動も学生ボランティアに期待するところです。

以上でございます。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

**◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款8土木費、項2道路橋りょう費、目3道路新設改良費、事業2道路
整備事業
(1) 市役所南通りにおける自転車走行空間の整備形態について。**

議案説明

2の道路整備事業は、歩行者自転車道路網整備計画に基づいて実施する歩行者自転車道路整備工事などに要する経費でございます。

真木大輔

それでは、款8、項2、目3、事業2の中の歩行者自転車道路整備についてお伺いいたします。

来年度、市役所南通りの市役所前あたり、自転車走行空間が整備されるということで、これについては昨年3月議会の一般質問でも取り上げさせていただいたのですが、改めてその整備形態についてお伺いいたします。

角田慎一 都市整備部長

事業2道路整備事業、(1)市役所南通りにおける自転車走行空間の整備形態についてお答えいたします。平成28年度は、市役所南通りのホンダクリオの交差点から国道17号線までの整備を予定しています。市役所南通りは、国道17号線と新大宮バイパスを結ぶ幹線道路であり、中間に戸田駅があることから、自転車の利用者が多く、自転車通行空間整備の優先度が高い路線でございます。自転車は道路交通法において原則車道を通行することになっていることから、これまでの整備は全て車道に自転車通行空間を設けております。今回、整備箇所の接続先も既に車道で整備しております。その連続性や歩行者の安全性、交差点部での事故の低減を考慮すると、車道部に整備することが望ましいと考えております。一方で、予定している箇所は歩道幅員が広いため、歩道内に歩行者と自転車の通行区分を分ける整備手法も考えられます。整備に際しましては、車道部での整備を念頭に進めてまいります。交通管理者である警察との十分な協議を踏まえた上で、交通状況や連続性、安全性を考慮して実施してまいりたいと考えております。

(※本件に関する他議員による質疑は1件)

**◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款8土木費、項4都市計画費、目3市街地開発費、事業3新曽中央
地区都市整備事業
(1) 公園設計の手順について。**

議案説明

3の新曽中央地区都市整備事業は、新たに設置する公園設計業務、公園用地購入などに要する経費でございます。

真木大輔

項4、目3、事業3新曽中央地区都市整備事業の中の公園設計業務に関しまして、こちら、今後、消防本部の裏手あたりに公園が整備される予定とのことですが、来年度の公園設計、その手順についてお伺いいたします。

角田慎一 都市整備部長

事業3新曽中央地区都市整備事業の(1)公園設計の手順についてお答えいたします。本業務につきましては、新曽中央地区において、平成29年度に着手・完了する予定である広場施設の整備内容を定めるため、来年度、地域にお住まいの方やまちづくり協議会の方など、幅広く参加を呼びかけながら、ワークショップ等を開催したいと考えております。さらに、これらのワークショップでいただいた御意見を取りまとめた上で、当該施設の整備内容を定める予定となっております。

以上でございます。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款8土木費、項4都市計画費、目6公園費、事業4公園施設整備事業
(1) 下前公園を改修するに至った経緯並びに改修の内容及び手順
について。

議案説明

4の公園施設整備事業は、安全かつ快適な公園を提供するための施設整備に要する経費で、平成28年度は下前公園改修、彩湖・道満グリーンパークトイレ改修、(仮称)戸田公園高台広場における商業調査業務などに要する経費を計上しております。

真木大輔

項4、目6、事業4の中の公園施設改良・改修につきまして、来年度に改修が予定されている下前公園につきまして、その改修に至った経緯と改修の内容及びその改修の手順についてお伺いいたします。

駒崎稔 環境経済部長

続きまして、公園施設整備事業の下前公園の改修について、順次お答えいたします。改修の経緯につきましては、全体的に経年劣化した施設を改修するとともに、周辺地域の宅地開発における公園利用者の急増と利用形態の多様化に対応するため、地元町会の要望を受け、実施するものでございます。内容につきましては、要望に基づいた、出入り口部分のバリアフリー化の改修、老朽化したトイレの改修、オープンスペースの確保、その他一部施設の改修などでございます。次に、手順につきましては、今回の改修は、既存施設をリニューアルして整備することから、基本的に現状の施設配置をベースとした改修となります。そのことから、今後、複数の計画案を地元町会へ提示し、合意形成を図りながら進めていきたいと考えております。

以上でございます。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款9消防費、項1消防費、目1常備消防費、事業7予防行政費
(1) 一日消防長に係る予算額並びに選定の基準及び進捗状況につ
いて。

議案説明

項 1、目 1 常備消防費、7 の予防行政費は、火災予防の推進に係る経費で、平成 28 年度は市制施行 50 周年記念事業として、消防フェアを拡充して実施するための経費を計上しております。

真木大輔

それでは、款 9 ・ 項 1、目 1、事業 7 予防行政費の中の来年度実施が予定されております市制施行 50 周年記念事業の消防フェアについてお伺いいたします。

その消防フェアの中で一日消防長を任命する予定であるとのことですが、その一日消防長に係る予算額及び選定の基準や、その選定の進捗状況についてお伺いいたします。

森谷精太郎 消防長

目 1 常備消防費、事業 7 予防行政費について、(1)の一日消防長に係る予算額並びに選定の基準及び進捗状況についてお答えします。市制施行 50 周年記念の冠事業として実施いたします消防フェアの一日消防長に係る予算額につきましては、謝礼、その他記念品を含めた報償費の総額になりますが、122 万 4,000 円を計上しております。選定の基準につきましては、市制施行 50 周年記念の冠事業でありますことから、戸田市にゆかりがあり、また、消防フェアにふさわしい著名人を選定してまいりたいと考えております。進捗状況につきましては、まだ決定はしておりませんが、先ほどの選定基準に基づきまして、市制施行 50 周年記念事業検討委員会の意見をいただきながら、消防部内の消防フェア実行委員会において検討し、決定してまいりたいと考えております。

以上でございます。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

**◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款9消防費、項1消防費、目4防災費、事業1防災事業
(1) 電動簡易トイレセットの備蓄状況について。**

議案説明

目4 防災費、1 の防災事業につきましては、防災設備の整備、充実を図るための経費で、平成 28 年度は小中学校児童生徒用の備蓄品の整備、非常災害用井戸圧力タンク交換修繕や防災備蓄倉庫修繕のほか、住民版地域防災計画作成などの経費でございます。また、防災備品につきましても、可搬式消防ポンプ、福祉避難所用の電動簡易トイレを購入するなど、更新、多様化を図ってまいります。

真木大輔

款9・項1、目4、事業1 防災事業の中で、来年度、電動簡易トイレセットを備蓄されるということで、今年度も福祉避難所に備蓄されたと思うのですが、来年度終了時点での備蓄状況についてお伺いいたします。

栗原誠 危機管理監

目4 防災費、事業1 防災事業の節 18 備品購入費について、(1)電動簡易トイレの備蓄状況についてお答えいたします。購入を予定しております電動簡易トイレは、トイレの使用ごとに汚物を自動でパック処理する製品で、大規模災害時など水洗トイレが使用できない場合でも、汚物の臭気などを防ぎ、衛生的に処理することが可能であることに加え、自動車のバッテリーからも電源を確保できるため、停電時のトイレ対策にも有効であると認識しております。平成 27 年度に4台購入し、平成 28 年度には5台の購入を予定しております。大規模災害時など、福祉避難所となる福祉保健センター及び笹目コミュニティセンターで使用する計画でございます。なお、電動簡易トイレの備蓄目標を9台としており、5台を追加購入することにより目標が達成できるものと考えております。

以上です。

(※本件に関する他議員による質疑は無し)

◇議案第 38 号 平成 28 年度戸田市一般会計予算
款 10 教育費、項3中学校費、目1学校管理費、事業4中学校教育
振興費
(1) 英語検定3級の2次試験(英語での面接)に対する学校の指導に
ついて。

議案説明

4 の中学校教育振興費は、市内中学校第 3 学年生徒を対象に、英語検定 3 級を受験する費用の全額を、1 人 1 回に限り補助するための経費を新規計上しております。

真木大輔

それでは、同じところなんですけれども、その英語検定 3 級受検費用の助成を来年度予定されているということで、現在、その英検 3 級の 2 次試験の面接は英語の教員の方もその指導に、放課後などで指導に当たられていると思うんですが、この受検費用を助成することによって受検者数がふえて、普通に考えれば 1 次試験に合格して 2 次試験を受ける生徒もふえるのかなと思います。そうすると、英語教員の方の面接指導での負担の増加も懸念されるところではあるんですけれども、その 2 次試験の面接の指導について、来年度、どのようにされる予定でしょうか。

中川幸子 教育部長

同じく英語検定受検費用の助成についてお答えいたします。戸田市では、各学校に A L T を常駐配置しておりますので、英語での面接については A L T を十分に活用し、放課後の時間等を使って計画的に指導してまいります。

以上でございます。

(※本件に関する他議員による質疑は 1 件)